

—— お知らせ ——

卒後教育プログラムの開講について

日本核医学技術学会 生涯教育委員会

日本核医学技術学会では、会員の生涯教育を目的として総会開催時に「卒後教育プログラム」を併催して参りました。

本年度も、つくば国際会議場で開催されます第31回日本核医学技術学会総会において、下記の内容で実施致します。

本プログラムは、1会場、2講座からなります。基礎講座Ⅰは収集条件や画像を検証するための実験についての基礎や方法、基礎講座Ⅱは最近開始となった ^{131}I 外来アブレーション治療に加えて ^{89}Sr 、 ^{90}Y 治療を行うにあたって注意すべきRI管理について講演を企画しました。

今回、それぞれの分野でご活躍の講師にお願い致しましたので、一人でも多くの会員の皆様に受講をお願いします。

なお、本プログラムは核医学専門技術者認定の対象であり、基礎講座Ⅰおよび基礎講座Ⅱの両方を受講した場合に限り認定単位として10単位が与えられます。基礎講座のいずれか一つのみの受講では、単位は認められませんのでご注意ください。受講者には、プログラム終了後に受講証を発行致しますので、単位申請時にご使用下さい。

記

1. 日 時

平成23年10月28日（金） 15時10分～16時40分

2. 会 場

つくば国際会議場（第4会場）

3. 内 容

卒後教育プログラム（第4会場、15時10分～15時55分）

基礎講座Ⅰ「核医学検査のための実験について」

講師 古嶋 昭博（熊本大学生命資源研究・支援センター）

卒後教育プログラム（第4会場、15時55分～16時40分）

基礎講座Ⅱ「内用療法におけるRI管理について」

講師 長野 圭司（関西電力病院）